



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 19

2010.11.17 (No.2616)

第2560地区ガバナー／東山 昕也
会長／樺山 仁
会長エレクト／山田 富義 (クラブ奉仕A)
副会長／杉山 幸英 (クラブ奉仕B)
幹事／明田川 賢一
S A A／若槻八十彦
会計／松永 一義

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:54名中34名
■先々週出席率:82.00%

【ゲスト】

・地区ロータリー財団
ポリオプラス委員長 野崎正明 様

【ビジター】

米山奨学生
・ジャック・ティオ・ヨー・チオ君

【先週のメイクアップ】

[11.13] 三条ローターアクトへ
・渡辺 稔さん



「地域を育み、大陸をつなぐ」

2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

「マユミ」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

樺山 仁 会長

陸をつなぐ



御挨拶致します。

人間は想像と感情の生きもの、ひと言葉、一枚の絵、ラジオから流れる声に、人は連想して感動したりして、ほんの小さなきっかけから、その先を全体的に想像するのが人間であります。

イメージを頭の中で考え、周りの情報を読み取り、喜怒哀楽を覚えるのは、人間だけでしょう。

その場の一断片を見て不足している情報を、人は想像する事によって完成させております。

ラジオを聴いている時、まるで映画の様にそのシーンの状況が目浮かんで来た事はありませんか。

その時頭の中、脳の中で活発に使っている事が、脳を鍛えている事なのです。想像力が脳を鍛えると言う事です。

人間は生まれてから成長し老いて行く過程で、脳の機能も次第に衰えて行くもので、本能的な機能、食欲などの機能より、後から発達した想像力、思考力などの機能の方が、先に脳が衰える事が多く、先頃物忘れが多くあると言うのはその例です。

人間の脳は意欲、自発性、思いやり、自己制御と言った、他の動物にはない最も人間らしい活動を行なう機能を持っています。「やる気の脳」を鍛える事が、人間を人間たらしめる意識的に鍛える事で、脳の機能低下を防ぐばかりでなく、脳

の活性化をさせる事で、人間として進歩して行く訳です。

- その仕組は、①耳から音を聴き
- ②言葉として理解し
- ③想像する

以上の3つの流れによって、音だけでは足りない情報を過去の記憶に基づく推測や分析で補う事で、脳が活性化し、脳全体が鍛えられると言う事で、例えば朗読劇なら、波の音などの効果音によって、浜辺の近くにいると想像を巡らす。

野球とか相撲の中継であれば、打った… 走った… 取った… と言うシーンが脳裏に浮かんで来る、これが想像ですが、記憶力の衰えを防ぎ、脳の回転を速くする事につながります。

脳の奥から情報を探し出し、推測しながら情景を組み立てて行く事で血流が速くなり、脳は活性化して記憶力も鍛えられます。

歳と共に記憶力が落ち、誰もそれを仕方ないと思っておりますが、本当は記憶力ではなく、覚えようとする意欲や努力の低下である様です。

生活して行く上で、覚える為の方法を色々変えてみるのも必要です。覚えようとする意識を持っただけでも、記憶力は鍛えられます。

皆さん、何もしなければ刺激も感情も生まれません。脳に好い生活を積極的に心掛ける事で、いくつになっても脳は鍛えるが出来ます。ぜひ実践しましょう。

挨拶を終わります。

幹事報告

明田川賢一 幹事

◎東山ガバナー事務所より、「ロータリーレート変更」のご案内が届いております。

11月1日より1ドル82円(現行86円)

◎東山ガバナー事務所より、「米山奨学生学友会総会」のご案内が届いております。

と き 12月4日(土) 11:30~14:30

ところ ANAクラウンプラザホテル

◎第四分区 葦澤AGより、第四分区親睦交流会ご出席のお礼状が届いております。

◎2010-11年度 IM実行委員会より、第四分区IM報告書が届いております。

◎今週末は地区大会です。ご出席の方は宜しくお願い致します。

<貸切バス出発時間>※三条市役所前 集合・出発
20日(土) 9:30 / 21日(日) 7:30

ニコニコBOX

地区財団委員 野崎正明 様(南RC)

本日、財団月間の卓話を担当させていただきます。
よろしくお願い致します。

樺山 仁さん

今月は、ロータリー財団、米山月間であります。
皆様よろしくご協力お願い致します。

久し振りの定時の例会です。野崎様の卓話を楽しみにしております。

佐藤純二さん

10月結婚記念日、11月は誕生日でした。

杉山幸英さん

初めてのNo.2テーブルで緊張気味です。

斎藤真澄さん

冬囲い日和です。

野崎様の卓話を楽しみにしています。

成田秀雄さん

都合で早退します。

野崎様、卓話ありがとうございます。聞けなくて残念です。

野崎喜一郎さん

都合により早退します。

野崎正明様、すみません。

若槻八十彦さん

スマイルボックスに協力して。

西山徳芳さん、 佐野勝榮さん、 平原信行さん、
小越憲泰さん、 会田二郎さん、 熊倉昌平さん、
斎藤弘文さん、 山田富義さん、 明田川賢一さん、
川瀬康裕さん、 丸山行彦さん、 松永一義さん、
五十嵐昭一さん、 船越正夫さん

野崎様、本日は卓話ありがとうございます。

楽しみにしております。

11月17日分 ¥23,000

今年度累計 ¥436,000



米山奨学生 ジャック・ティオ・ヨー・チオ君へ奨学金の授与

卓 話

「ロータリー財団月間」

大陸をつ

地区ロータリー財団
ポリオプラス委員長 野崎正明 様
(三条南RC)



① ロータリークラブの誕生と初の社会奉仕プロジェクト

1905年に弁護士のパール・ハリスがシカゴにおいて、3人の仲間と話し合いの場を持ち廻りで行ったことがはじまりです。そして2年後の1907年にシカゴRCが誕生し、はじめて社会奉仕プロジェクトとして、町の環境美化という事から、公衆便所が建設されました。

② ロータリー財団の誕生と100周年にむけて

1917年、会長であるアーチ・クランフが、ロータリー財団の前身である基金の設置を提案しました。1928年に5,000USドルに成長し、ロータリー財団と名づけました。

- ・1931年信託組織となりました。
- ・1983年米国イリノイ州の法令の下に非営利財団法人となりました。
- ・国際ロータリー理事会が選出する15名(4年任期、4名元RI会長)のロータリー財団管理委員によって運営されています。
- ・2008年未来の夢計画の承認(未来の夢委員会)2017年で設立100周年をむかえます。

③ ロータリー財団の使命(2007年規定審議会で採択)

「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」に決定しました。(標語「世界でよいことをしよう」(Doing good in the world))

④ ロータリー財団の財政

<単位米ドル>

寄付収入	2008-09年度	2007-08年度
年次プログラム基金	99,300,000	114,800,000
恒久基金	11,600,000	13,900,000
ポリオ・プラス	109,700,000	114,100,000
ポリオ以外の使途指定	1,100,000	500,000
その他の使途未指定	2,100,000	2,400,000
寄付合計	223,800,000	245,700,000
・評価損益	▲ 163,900,000	▲ 44,300,000
・収益合計	59,900,000	201,400,000
・純資産	561,900,000	691,722,000
各プログラムの支出額	2008-09年度	2007-08年度
人道的補助金プログラム	47,600,000	66,900,000
教育的プログラム	28,600,000	30,500,000
ポリオ・プラス・プログラム	90,000,000	128,800,000
その他のプログラム	1,400,000	1,300,000
運営費	20,200,000	19,900,000
	187,800,000	247,400,000

⑤ ロータリー財団のプログラム

教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ポリオ・プラス・プログラムの3種類のプログラムがあります

●教育的プログラム

- ・国際親善奨学金プログラム
- ・研究グループ交換プログラム(GSE)
- ・国際問題研究のためのロータリー・センター・プログラム

●人道的補助金プログラム

- ・マッチンググラント ある国のロータリークラブがプロジェクトを実施しようとしたが、資金や専門知識が不足している場合、海外に援助を求めます。

また、他の国のために尽くしたいと思っているロータリークラブや地区が、貢献できる場を探します。

- ・地区補助金 地区内の社会奉仕プロジェクトに補助金を出すものです。

- ・3-H(2005-06年度に復活)

※未来の夢計画による新援助金

2013~14年度より実施となる。

- ・新地区補助金

- ・グローバル補助金 $\left\{ \begin{array}{l} \text{クラブ\&地区計画補助金} \\ \text{パッケージ・グラント} \end{array} \right.$

6つの重点分野に限定される。

(平和と紛争予防/解決、疾病予防と治療、母子の健康、水と衛生設備、基礎教育と識字率向上、経済開発と地域開発)

●ポリオ・プラス・プログラム

「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」(2012年6月末日まで)2010年8月31日現在寄付総額1億4,120万ドル

⑥ 年次寄付・使途指定寄付・恒久基金

- ・年次寄付は使途を決めずに寄付して、3年後に使うものです。
- ・使途指定寄付は、使い道を決めて寄付するもので、ポリオ・プラス、ポリオ・プラス・パートナー、マッチング・グラントの提唱者側の寄付です。
- ・恒久基金は、1982年に創設された、元金を使わない基金です。投資収益のみ毎年使います。

⑦ シェアシステム

東山年度の寄付目標と資金総額

- ・年次寄付 1人100ドル×会員数(2,100人として)総額210,000ドル
- ・恒久基金 ベネファクター10名目標10,000ドル(1人1,000ドル×10人)
- ・資金総額 368,010.04ドル(3年前の年次寄付と恒久基金運用益)

12月の行事予定

三條ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
			1 ◆三條RC クラブ・アッセンブリー 「総会」	2 ◆三條東RC 「年次総会」	3	4
5	6 ◆三條南RC 「総会」	7 ◆三條北RC 「年次総会」	8 ◆三條RC 会員卓話 中村光一 会員	9 ◆三條東RC 外部卓話 三條北RC 佐藤弘志 様	10	11
12	13 ◆三條南RC 会員卓話 野水孝男 会員	14 ◆三條北RC 会員卓話 下村啓治 会員	15 ◆三條RC 会員卓話 渡辺勝利 会員	16 ◆三條東RC 夜例会 「クリスマス夜例会」 於 三條ロイヤルホテル (記帳できます)	17	18
19	20 ◆三條南RC 夜例会 「忘年家族会」 於 お・乃 (記帳できます)	21 ◆三條北RC 夜例会 「25周年記念例会」 於 燕三條ワシントンホテル (記帳できます)	22 ◆三條RC 夜例会 「ファミリー クリスマスパーティー」 18:30～ 於 越前屋ホテル	23 天皇誕生日 ◆三條東RC 休会	24	25
26	27 ◆三條南RC 温故知新/ 歴代会長卓話 西巻克郎 会員	28 ◆三條北RC クラブ休会 (記帳できます)	29 ◆三條RC クラブ休会	30 ◆三條東RC クラブ休会 (記帳できます)	31	

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 加茂RC ————— 12月16日(木) 夜例会
- 吉田RC ————— 17日(金) 夜例会
- 燕RC ————— 30日(木) 休会

記帳場所

加茂市産業センター
山岸会計事務所
燕三條ワシントンホテル

次週例会 12月1日 クラブ・アッセンブリー「総会」

次々週例会 12月8日 会員卓話 中村光一 会員

